

催しのご案内



● 休館日 ※イベントなどは随時ホームページでご案内します。

事情により変更する場合があります。詳しくは博物館までお問い合わせください。



卑弥呼と出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館

〒594-0083 大阪府和泉市池上町四丁目8番27号 TEL.0725-46-2162

指定管理者：A K N 共同事業体



開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（祝休日の場合は開館し翌日休館）

12月28日～1月4日 施設点検のため臨時休館あり

入館料 特別展開催期間 企画展開催期間 常設展のみ期間

一般 650円 430円 310円

高大生・65歳以上 450円 330円 210円

中学生以下、障がい者手帳をお持ちのかたとその介助者1名は無料。20名以上の団体は団体割引料金。上記の入館料は、2Fスペース（展示室）のご利用に必要となります。1Fエントランス、図書コーナー、

サロンは無料でご利用いただけます。（但し、講演会、コンサートなどの開催日は無料で利用の除外日となります。）

夏季企画展 7/15 (土) ~ 9/18 (月・祝)

弥生時代巨大集落の盛衰—河内地域の調査成果から—

日本有数の弥生集落の集積地である河内地域の遺跡（亀井遺跡、瓜生堂遺跡など）を取り上げ、農耕の開始、集落の発展、古墳時代にむけた社会の変質など、通時的にその特徴を紹介します。

秋季企画展 10/14 (土) ~ 12/17 (日)

泉州地域の食とくらし

弥生文化博物館のある泉州地域には、歴史的風土とともに育まれてきたユニークな食文化が残されています。「大阪の食の台所」とも称され、海山の豊富な食材に恵まれた泉州地域の食文化などの伝統文化を通して、今日まで受け継がれてきた人々のくらしを振り返ります。

冬季特別展 2024年1/20 (土) ~ 3/17 (日)

紀元—世紀の社会変革—弥生後期のはじまりをさぐる—

弥生時代最大の画期とも目される後期のはじまりについて、近年進展めざましい木材年輪セルロース酸素同位体比にかかる研究成果などをまじえつつ、集落動態、土器様式、地域間交流などの多角的な視点からさぐります。

木曜大学

年度内の木曜日に講義を開催（※毎週ではありません）
時 間：午後2時30分～4時
参加費：無料（要入館料）

木曜大学大学院

年度内の木曜日に講義を開催（※毎週ではありません）
時 間：午後2時30分～4時
参加費：無料（要入館料）

やよいミュージアムコンサート

年間7回開催予定
時 間：午後2時～3時30分
参加費：無料（要入館料）

みんな一緒に考古楽 こどもファーストデイ協賛企画

毎月第3土曜日の午後は、
おとな子どもも一緒に楽しめるワークショップを開催！
時 間：午後2時～3時30分（随時受付）
参加費：無料（一部有料のプログラムがあります）
※まいど子でもカードをお持ちのかたは入館料が無料になります。
※まいど子でもカードは、インターネットから入手できます。



JR 阪和線「信太山」駅下車
西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車
東へ約1,500m



国道26号「池上町」交差点
南西角
P 普通車72台
大型バス7台
(いずれも無料)



木曜大学、木曜大学大学院、やよいミュージアムコンサート、講演会、その他の催しの開催状況は、随時ホームページなどでご案内します。
(ホームページ) <https://yayoi-bunka.com>
(フェイスブック) <https://www.facebook.com/YayoiMuseum/>